

10月7日：資金流入が続きベトナム株は上昇

水曜日にベトナム株は上昇、大型株が相場を押し上げたが、引けにかけて売り圧力が高まり上げ幅を縮小して取引を終えた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.44%高の919.72ポイントで取引を終えた。

火曜日には0.11%高の915.67ポイントで取引を終えていた。

BIDV証券によると、VN指数は920ポイント付近で上下する。上抜けするほど強い買い需要が無い場合である。

出来高は5億2400万株で売買代金にして8.8兆ドンであった。

217銘柄の下落に対して187銘柄が上昇した。

大型株に資金が流入した。ビンググループ(VIC)、ビンホームズ(VHM)、ビンコムリテール(VRE)、ベトコムバンク(VCB)、ビナミルク(VNM)、ペトロベトナムガス(GAS)、サイゴンビール(SAB)、モバイルワールドインベストメント(MWG)などに資金が流入した。

一方、売りが集まったのはベティンバンク(CTG)、軍隊銀行(MBB)、VPバンク(VPB)、ベトジェット航空(VJC)、テクコムバンク(TCB)、SSI証券(SSI)、リー冷蔵電気工業(REE)、ホアファットグループ(HPG)、ペトロリメックス(PLX)、FPTグループ(FPT)などであった。

VN30指数は0.06%安の870.85ポイントで取引を終えた。16銘柄が下落する展開だった。

セクターごとでは16セクターが上昇。

外国人投資家はホーチミン取引所で1930億ドンの売り越しだった。

ハノイ取引所のHNX指数は1.19%安の136.13ポイントで取引を終えた。

同指数は0.43%高で前日の取引を終えていた。

出来高は7000万株、売買代金にして9844億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。